

1.	②	6.	④	11.	④
2.	①	7.	①	12.	③
3.	④	8.	①	13.	③
4.	④	9.	③	14.	③
5.	②	10.	②	15.	②

1.

解答 ②

【解説】

[和訳] いくつかの些細な誤りがありますが、概して、あなたのエッセイはよく書けており説得力があります。[解説] 「些細な誤りはあるが」という譲歩に続く主節で、全体的な評価を述べる文脈であるため、②by and large（概して・全体的に見れば）が適切です。誤答の①by no means は（決して～ない）、③little by little は（少しずつ）、④side by side は（並んで）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 By and large, I agree.: 概ね賛成です / 【類義語・使い分け】 on the whole: 全体的に見て（口語・文語問わず使われる） / 【多義語】 なし

2.

解答 ①

【解説】

[和訳] A: 急いで！ 映画がまさに始まろうとしているよ。 B: わかった、今行くよ。[解説] 急かしている状況から、未来の直近の動作を表す be about to do（まさに～しようとしている）を含む、①is about to が適切です。誤答の②is used to は（～に慣れている）、③is able to は（～できる）、④is willing to は（～する気がある）なので文脈に合いません。

◆補足：【コロケーション】 I was just about to call you: ちょうど君に電話しようとしていたところだ / 【類義語・使い分け】 be going to: ～するつもりだ（be about to の方が差し迫っている）, on the point of doing: まさに～しようとして / 【多義語】 なし

3.

解答 ④

【解説】

[和訳] A: 急いで！ 映画は 10 分で始まるよ。 B: 心配しないで。予定より早く到着するから。[解説] 心配しないでと言う文脈から、遅れるのではなく早く着くことを示す④ahead of（～より先に/予

定より早く) が適切です。ahead of schedule で「予定より早く」という定型表現です。誤答の①next to は(隣に)、②out of は(～から外へ)、③instead of は(～の代わりに) なので不適です。

◆補足:【コロケーション】ahead of schedule: 予定より早く, get ahead of: ～を追い越す / 【類義語・使い分け】before: 時間的に前(一般的), prior to: (より堅い語) ～より前に / 【多義語】ahead: (副詞) 前方に

4.

解答 ④

【解説】

[和訳] チームメンバー全員が非常に協力的で助け合ったため、プロジェクトは成功しました。[解説] 成功の要因として「助け合った (helped each other)」ことと関連する形容詞④cooperative (協力的な) が適切です。誤答の①competitive は(競争的な)、②comparative は(比較の)、③conservative は(保守的な) なので不適です。

◆補足:【コロケーション】cooperative effort: 協力的な努力 / 【類義語・使い分け】helpful: 助けになる(人や物が有用であること) / 【多義語】名詞: 協同組合(co-op)

5.

解答 ②

【解説】

[和訳] 言葉の壁が、観光客にとって地元の人々と意思疎通することを難しくしました。[解説] 言語の違いがコミュニケーションの障害になることを指す language barrier (言葉の壁) という表現が適切であるため、②barrier (障壁/防壁) が正解です。誤答の①carrier は(運搬人/保菌者)、③border は(国境)、④battle は(戦い) なので不適です。

◆補足:【コロケーション】trade barrier: 貿易障壁, break down barriers: 障壁を取り除く / 【類義語・使い分け】obstacle: 障害(物)・邪魔なもの, hurdle: ハードル・困難 / 【多義語】なし

6.

解答 ④

【解説】

[和訳] 私たちは今週末、紅葉を見るために京都への小旅行を計画しています。[解説] 短期間の旅行や特定の目的を持つ移動を指すため、④trip (旅行) が適切です。誤答の①trap は(わな)、②trick は(手品/策略)、③track は(跡/線路) なので不適です。

◆補足:【コロケーション】business trip: 出張, school trip: 修学旅行 / 【類義語・使い分け】journey: 旅(長距離・移動そのものを強調), voyage: 航海 / 【多義語】trip: つまづく

7.

解答 ①

【解説】

【和訳】 プロジェクトは完了には程遠いです。締め切り前にやるべき仕事はまだたくさんあります。【解説】 「まだたくさん仕事がある」という文脈から、「決して完了していない（完了から程遠い）」ことを表す①far from（～どころではない/～から程遠い）が適切です。誤答の②apart from は（～は別として）、③different from は（～と異なる）、④free from は（～がない）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 far from true: 真実とは程遠い, far from happy: 決して幸せではない / 【類義語・使い分け】 not at all: 全く～ない, anything but: 決して～ではない / 【多義語】 なし

8.

解答 ①

【解説】

【和訳】 この工事が近隣住民の皆様におかけするかもしれないご不便に対し、お詫び申し上げます。【解説】 工事などが引き起こす迷惑や不自由さを詫びる定型表現で、①inconvenience（不便・迷惑）が適切です。誤答の②independence は（独立）、③intelligence は（知能）、④inheritance は（遺産・継承）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 sorry for the inconvenience: ご不便をおかけして申し訳ありません / 【類義語・使い分け】 trouble: 面倒・トラブル（より広い意味での迷惑） / 【多義語】 なし

9.

解答 ③

【解説】

【和訳】 両国は長い戦争を終わらせ、友好関係を築くために平和条約に署名しました。【解説】 戦争を終わらせるための国家間の合意文書として、③treaty（条約）が適切です。peace treaty で「平和条約」。誤答の①breath は（息）、②treasure は（宝物）、④treatment は（治療/扱い）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 sign a treaty: 条約に署名する, peace treaty: 平和条約 / 【類義語・使い分け】 agreement: 合意・協定（treaty より広義）, pact: 条約・協定（政治的軍事的な文脈が多い） / 【多義語】 なし

10.

解答 ②

【解説】

[和訳] 人の家に入る前に靴を脱ぐのは、この国では一般的な慣習です。[解説] 「common (一般的な)」と共に用いられ、社会的な習わしを指す文脈であるため、②practice (慣習／実行) が適切です。誤答の①purpose は (目的)、③promise は (約束)、④package は (小包) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 put into practice: 実行に移す, common practice: 一般的な慣行 / 【類義語・使い分け】 practice: 慣行・実践, custom: 伝統的な慣習, habit: 個人の癖・習慣 / 【多義語】 練習、開業 (医者や弁護士のもの)

11.

解答 ④

【解説】

[和訳] 健康を維持するためには、バランスの取れた食事をし、定期的に運動することが重要です。

[解説] 良い健康状態を「保つ」という文脈から、④maintain (維持する/保つ) が適切です。誤答の①manage は (管理する/どうにか～する)、②measure は (測定する)、③mention は (言及する) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 maintain a relationship: 関係を維持する, maintain silence: 沈黙を守る / 【類義語・使い分け】 sustain: (生命や活動を) 持続させる・支える, keep: (状態を) 保つ (口語的) / 【多義語】 maintain: 主張する

12.

解答 ③

【解説】

[和訳] 海賊たちは、隠された宝物として金や宝石でいっぱいの箱を埋めました。[解説] 海賊が埋める金銀財宝という文脈から、③treasure (宝物、財宝) が適切です。誤答の①traffic は (交通)、②tunnel は (トンネル)、④target は (標的) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 buried treasure: 埋蔵金, national treasure: 国宝 / 【類義語・使い分け】 fortune: 富・財産, valuables: 貴重品 / 【多義語】 動詞として「～を大事にする」

13.

解答 ③

【解説】

[和訳] 幽霊が存在するという主張を裏付ける科学的な証拠はありません。[解説] 証拠 (evidence) の種類として、客観的・実証的なものを指す③scientific (科学的な) が適切です。誤答の①specific は (特定の)、②sympathetic は (同情的な)、④sarcastic は (皮肉な) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 scientific research: 科学研究, scientific method: 科学的手法 / 【類義語・使い分け】 academic: 学術的な, technical: 技術的な / 【多義語】 なし

14.

解答 ③

【解説】

[和訳] 彼女は何度もスピーチの練習をしたので、ステージでうまくやれると確信しています。[解説] 準備をした結果、成功を信じている状態を表すため、③**confident**（確信している/自信がある）が適切です。**confident that ...**で「～だと確信している」。誤答の①**convenient** は（便利な）、②**constant** は（絶え間ない）、④**current** は（現在の）なので不適です。

◆**補足**：【コロケーション】 **be confident of success**: 成功を確信している, **self-confident**: 自信に満ちた / 【類義語・使い分け】 **sure**: 確信している（主観的）, **certain**: 確信している（客観的根拠がある場合も含む） / 【多義語】 なし

15.

解答 ②

【解説】

[和訳] 注意深く運転し、午後5時までに返却すると約束する限り、私の車を借りてもいいですよ。

[解説] 「～という条件でなら」という条件節を導くため、②**as long as**（～する限り）が適切です。誤答の①**as soon as** は（～するとすぐに）、③**as far as** は（～する範囲では）、④**as well as** は（～と同様に）なので不適です。

◆**補足**：【コロケーション】 **as long as I live**: 私が生きている限り / 【類義語・使い分け】 **provided (that)**: もし～ならば（接続詞的に使う）, **on condition that**: ～という条件で / 【多義語】 なし
